

西北の社会教育

令和5年度のあゆみ



放課後子ども総合プラン支援員等研修会（前期）
6月2日（金）柏ふるさと交流センター

西北教育事務所

目 次

	ページ
I 管内社会教育の概要	
1 西北の社会教育の状況	1
(1) 地域人財の発掘・育成	1
(2) 学校・家庭・地域の協働	4
(3) 家庭教育支援の充実	6
(4) 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進	8
II 西北教育事務所主管事業	
1 西北地区生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等会議	11
2 西北地区社会教育担当者研修会	11
3 放課後子ども総合プラン支援員等研修会	12
4 西北地区スポーツ推進委員研修会	13
5 社会教育関係教育委員会訪問	14
III 参考資料	
1 委託事業	16
2 表彰	16
3 社会教育関連訪問	17
IV 各市町教育委員会の特色ある取組	
◇ 五所川原市教育委員会	24
◇ つがる市教育委員会	29
◇ 鱒ヶ沢町教育委員会	32
◇ 深浦町教育委員会	35
◇ 板柳町教育委員会	39
◇ 鶴田町教育委員会	43
◇ 中泊町教育委員会	46

【西北教育事務所】

所在地 〒037-0046

五所川原市字栄町10

電 話 0173-34-2111 (内線 296)

I 管内社会教育の概要



鶴田町読み聞かせフェア
10月21日(土) 鶴田町国際交流会館

I 管内社会教育の概要

1 西北の社会教育の状況

西北の課題	学びを通じたつながりの形成
-------	---------------

管内においては、これまで、地域学校協働活動の充実、コミュニティ・スクールの導入促進、地域住民の多様なニーズに応じた学びの機会の充実、社会教育関係団体等の活動の支援などを中心に、学びを通じてつながりや関わりが作り出されるよう努めてきました。

その結果、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の両事業に取り組む市町が増えており、地域住民が教育活動に参画することで、子どもたちの学びの充実や住民同士のつながりづくりにつながっています。また、地域の実態や住民の学習ニーズを踏まえ、地域課題の解決につながる学習の機会も増えてきています。

これからは、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、今までの学びを地域住民の立場で活かせる場とすることで、学校を核とした地域づくりにつなげていくことが期待されます。また、地域住民の社会の変化に即応した様々なテーマについての学びを通じて、共に学び合い、その学習成果を地域づくりにつなげていくことが重要です。

このようなことから、令和5年度から「学びを通じたつながりの形成」を西北の課題とし、社会教育の推進に努めました。

特に推進すべき事項	<ol style="list-style-type: none">1 地域人財の発掘・育成2 学校・家庭・地域の協働3 家庭教育支援の充実4 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進
-----------	--

西北の課題解決のために特に推進すべき事項として、「地域人財の発掘・育成」、「学校・家庭・地域の協働」、「家庭教育支援の充実」、「関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進」の4つを掲げました。各市町では、これら4つの事項の観点に沿ってそれぞれの地域課題を探り、地域の特色を生かした事業が計画・実施されました。

(1) 地域人財の発掘・育成

【五所川原市】

[子ども司書養成講座]

事業目的	読書活動推進リーダーを育成し、市全体の読書活動を推進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・開講式（7月23日）・講座（7月23日～29日）・認定式（7月29日）・認定後の活動として、図書館子ども夏まつりで読み聞かせを行う。
成果と課題	今年度は9名が「五所川原子ども司書」として認定された。認定後は、市立図書館において、本の紹介、おはなし会の開催やカウンターでの仕事など様々な場面で活動している。

【つがる市】

[長寿大学]

事業目的	学習活動を通して、必要な教養や生活能力を習得しながら、仲間づくりをすすめ、一人ひとりが充実した毎日を送る。
事業内容	1 開講式・レクリエーションダンス（5月23日） 2 金多豆蔵人形芝居（6月22日） 3 知っておきたい終活の話（7月20日） 4 ちょっと昔のつがる市（8月24日） 5 移動学習（9月12日） 6 つがる市地域おこし協力隊奮闘記（10月12日） 7 閉講式（11月16日）
成果と課題	全日程への参加者は30名であった。コロナ禍も落ち着いてきたことから、参加者が増えており、内容の更なる充実が期待される。 次年度は「聞く」「する」「つくる」といった活動を取り入れた内容で実施を検討中である。

[市民講座：北部航空音楽隊演奏会]

事業目的	市民の学習の機会と交流の活性化を図る。
事業内容	多世代が共に楽しめる学習会の開催
成果と課題	つがる市総合体育館で行い、迫力ある演奏会を開催することができた。会場が広く、参加者について懸念したが、予想以上の来場者数となった。市民講座についてのアンケートも実施した。 アンケート結果から、市民講座の認知度が低いことが窺われ、周知方法と開催内容について今後検討が必要である。

【鯨ヶ沢町】

[ふるさと学習事業]

事業目的	町内小中学校が一体となって、児童生徒の郷土愛を育む。
事業内容	「世界自然遺産白神山地」「日本遺産北前船文化」「津軽藩発祥の地」「町の営み」「どんな自分になりたいか」を5つの柱とし、小中一貫した鯨ヶ沢町らしい学習カリキュラムを構築し、ふるさと学習を進める。 ・検討会議の開催 ・郷土カルタの活用
成果と課題	各小中学校間での情報共有が図られるようふるさと学習実践事例集を作成している。また、郷土カルタを全小中学校に配布することで、児童生徒の郷土愛が育まれるよう事業を進めている。

【深浦町】

[公民館における文化活動事業（教室、講座）]

事業目的	地域の学習活動の拠点として、地域のニーズに応じた各種教室や講座を開催する。
事業内容	編み物、パッチワーク、木目込み人形、料理、ヨガ
成果と課題	どの教室、講座も一定の参加者がいる。ヨガ教室が好評を得ているので、今後も継続して実施したい。 課題としては、受講者が固定化・高齢化しつつあるため、住民ニーズに応じた教室の開催を検討する必要がある。

[軽スポーツフェスティバル]

事業目的	スポーツ活動の推進及び普及に努め、町民が自己の健康管理に関心をもつ。
事業内容	体力運動能力調査とシャフルボード、モルックの体験
成果と課題	運動能力調査はある程度浸透しつつある。軽スポーツ体験も参加者同士の交流が図られていた。当日は、こどもからお年寄りまで幅広い世代の町民が30人以上集まり、楽しんでいた。 令和6年度の実施に向けては、高齢者と若年層で測定に要する時間が異なるため、待ち時間を有効に活用できるよう改善を図りたいと考えている。

【板柳町】

[凧作り教室]

事業目的	凧作りを通して、創る喜びと遊ぶ楽しさを体験し、伝承文化に親しむ。
事業内容	講師：松山凧の会 会長 松山 清作（他7名） 講師による作り方の説明後、干支の凧を制作
成果と課題	凧の会の会員と協力して、参加者が楽しみながら文化に親しむ機会を設けることができた。 今後は、まだ参加したことがない人から申込みが来るように、募集人数を増やしたり興味をもってもらえるような周知の仕方を工夫したりしていく必要がある。

[板柳町キャリア教育事業]

事業目的	地域住民との交流や体験活動の機会を充実させることで、こどもたちが地域の一員としての自覚をもち、板柳町を愛する心情を育てる。
事業内容	管内小学6年生及び中学1年生を対象に、様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して、職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育む。
成果と課題	当町出身の高校2年生の先輩のお話、ワークショップ「働くって楽しい」、当町で活躍されている職業人のお話を聞くといった活動が、参加した児童生徒にとって、将来の自分の生き方の参考になったと考える。 事業実施にあたっては、学校との調整を密にし、講師は児童生徒の希望に沿った選択をする必要がある。

【鶴田町】

[子どもの祭典]

事業目的	町内のこどもたちが一堂に会し、1年間の活動紹介や遊び体験等を通して、単位子ども会の親睦を図るとともに、本事業の経験を今後の子ども会活動に生かす。
事業内容	鶴田町公民館と鶴田町体育センターを会場に実施した。 前半は、公民館で中学生がリーダーとなり、様々な遊びを紹介したり、実際に体験させたりした。後半は、体育センターに移動し、ポッチャやペットボトルボーリングなどを体験した。
成果と課題	町子ども会スタッフが充実しており、企画から運営まであらゆる面で協力いただいた。4年ぶりの開催であったが、120名の参加があり、盛大に開催できた。 単位子ども会の減少が続いているが、中学生リーダーの育成は順調に行われており、活躍の場を増やしていきたい。

【中泊町】**[放課後子ども教室推進事業]**

事業目的	こどもたちに学習やスポーツ・文化芸術活動等の機会を提供し、こどもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境を醸成する。
事業内容	ねふた絵制作、サッカー教室、金山焼づくり、小泊漁協職業見学、歴史まち歩き、味噌づくり、しとぎづくり
成果と課題	町内在住及び特色ある活動を実施している方を講師として依頼した。多様な縁から新たに有力な方が講師になっていただいたこともあり、充実した活動を展開することができた。前職の経験を活かした講師が多いことから、このような人材の発掘又は育成に係わる養成講座を実施していく。

[中泊町二十歳の成人式]

事業目的	二十歳として第一歩を踏み出す若者の新たな門出を祝福・激励し、社会的責任や義務などを改めて認識する機会とする。また、成人式の企画・運営を実行委員会形式とし、記念すべき式典を自らの手で作り上げることで、これまでに上にあふささに対する思いや興味・関心が醸成されることを目的とする。
事業内容	実行委員会の立ち上げ、実行委員会の実施、成人式の企画・運営
成果と課題	実行委員会形式で実施し、対象者の声を反映したことで、式典がより華やかで盛り上がった。また、出席率も例年に比べ10%程増加しており、効果は絶大であった。 実行委員会として活動してくれる対象者の確保が難しい。

(2) 学校・家庭・地域の協働**【五所川原市】****[学校・家庭・地域が連携・協働しながら教育を進めるための場づくり]**

事業目的	学校運営上、学校だけでは解決が困難な課題について、学校・家庭・地域が協議・共有・対応する場づくりとしての学校運営協議会の設置を推進する。
事業内容	・教育総務課、学校教育課、社会教育課の三課が連携し、学校運営協議会に向けた取組を行う。 ・三輪小学校を先行導入校とし、協議会を設置する。
成果と課題	三輪小学校に学校運営協議会を設置し、今年度は3回の協議会を開催した。今後の市内の各学校への導入については、三輪小学校の導入事例を検証しながら進める。

【つがる市】**[つがる市型地域学校協働活動]**

事業目的	各校に地域学校協働活動推進員を配置し、学校と家庭・地域の協働・連携を推進する。
事業内容	地域学校協働活動本部会議を開催するとともに、推進員の資質・能力向上のための研修会、推進員の情報交換会を実施した。
成果と課題	本事業について学校側の理解が不十分との捉えから、各校の教頭を対象に、研修会と情報交換会を開催し、事業充実に向けた取組がされた。今後は、人材バンクの作成及び整備を検討している。

【鱒ヶ沢町】

[コミュニティ・スクール推進事業]

事業目的	「地域とともにある学校づくり」をコンセプトに、学校と地域が連携・協働しながら新しい時代に求められる資質・能力をこどもたちに身に付けさせる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール（CS）推進事務会議 ・学校運営協議会 ・CSタウンミーティング ・学校運営協議会委員の学校訪問 ・CS通信の発行
成果と課題	取組は順調に進んでいる。しかし、事業内容の理解については、地域住民、教員ともにあまり進んでいない。情報提供の仕方を工夫することで、より多くの人たちが学校運営に参画できるようにしたい。

【深浦町】

[美術館「絵画コンクール」]

事業目的	芸術にふれあい、未来を担うこどもの感性や創造力を育むことを目的に開催する。
事業内容	1月 管内全小中学校の児童生徒から作品を募集し、審査 2月 応募作品を展示し、優秀作品を「広報ふかうら」に掲載
成果と課題	町内全児童・生徒数の9割超の263点もの応募作品が得られた。今後は、岩崎地区・大戸瀬地区での移動展示を検討している。

【板柳町】

[秋のわくわく体験 ウォーキング&防災バーベキュー]

事業目的	未来を担う人材であるこどもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動の機会を設ける。
事業内容	1 町内の危険箇所を確認しながらのウォーキング 2 マッチ、缶切り、紙の食器作り体験 3 モルック
成果と課題	こどもたちが見たり触れたりして楽しみながら学べる防災教育を実施できた。ワークショップを組み込み、こどもたちが企画から振り返りまで主体的に参加できるようにすることで効果と継続性を向上できると思われる。

【鶴田町】

[鶴田町学校運営協議会]

事業目的	教育委員会及び校長の権限と責任の下、保護者及び地域住民等の学校運営への参画並びに支援・協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民との信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年8月2日設立 ・教育委員会が事務局となっている。 ・学校運営協議会委員並びに社会教育委員を対象に、研修会を実施した。 講義「地域とともにある学校づくり」 演習「熟議の意義とそのイメージ ～体験してみよう！模擬熟議～」 講師 文部科学省総合教育政策局 CSマイスター 高野 睦 氏
成果と課題	本事業の意義や仕組みについて、教職員、保護者、地域住民の理解は十分進んでいない。そのため、町の広報、ホームページやチラシ等による周知、研修会の開催等の取組を通して、理解を深め事業を推進していく必要がある。

【中泊町】

[学校運営協議会（こどもり学園）]

事業目的	保護者及び地域住民等の学校運営への参画並びに支援・協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民との信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。
事業内容	<p>【第1回学校運営協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年11月8日 ・委員による授業参観、学校運営・運営方針についての協議 <p>【第2回学校運営協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年2月9日 ・令和6年度の学校運営・運営方針の説明等
成果と課題	<p>今年度の学園祭を町民文化祭と共催することで、地域に開かれた学校運営を保護者や地域住民に周知するよい機会となった。</p> <p>今後は、計画的な学校運営協議会の開催と教職員や保護者、地域住民に対して本事業の理解をさらに図っていく必要がある。</p>

(3) 家庭教育支援の充実

【五所川原市】

[～楽しんじゃおう！クリスマス！～ 第23回子どもフェスティバル]

事業目的	冬期間の親子が集える居場所づくり、異世代間交流の機会とする。
事業内容	<p>【前日】製作を希望する親子による段ボール迷路づくり</p> <p>【当日】軽スポーツ、囲碁や茶道の体験、読み聞かせ、クリスマスリース作り等市内のサークル団体や青少年健全育成推進員等各種団体と連携し、親子で自由に回って複数のコーナーを体験し、世代を超えて交流できるイベントを実施した。</p>
成果と課題	たくさんの親子、家族が訪れていた。教育委員会だけでなく、様々な活動団体と協力しながら事業が実施された。

【つがる市】

[つながる！つがる笑顔まつり 2023]

事業目的	地域住民と子育て世代の親やこどもたちとのつながりを作り、地域活動へ自発的に参加できる機会をつくる。
事業内容	親子で楽しめる様々なブースが用意され、子育て中の親の交流や学びの場を提供している。会場での飲食も可とし、キッチンカーをはじめとした、様々な飲食店も出店する。
成果と課題	毎年開催されており、参加者同士の仲間づくりが市内外に広がり、多くの来場者があった。今年度は、三味線のライブ演奏、体験コーナーや出展者の増加もあり、昨年度よりも内容が充実していた。

【鯉ヶ沢町】

[キッズ・親子育成事業]

事業目的	将来を担う町のこどもたちの育成を目指す。また、親世代には家庭教育や地域づくりに関心を持ってもらう。
事業内容	1 親子ファーマー体験（6月18日） 参加者9名 2 キッズ英会話教室（7月8・15日） 参加者20名 3 北前船歴史探検ツアー (1) 野辺地町歴史探検（7月23日） 参加者20名 (2) 鯉ヶ沢町歴史探検（7月29日） 参加者12名
成果と課題	町ALITの活用、日本遺産「北前船寄港地」利活用事業との共催といった内部の連携を図り、楽しく学ぶ場を提供し、参加したこどもたちから好評を得た。親子で参加できる取組が少なかったことと、家庭教育推進事業における親子の取組との住み分けが今後の課題である。

【深浦町】

[生涯学習フォーラム]

事業目的	親子のふれあいや参加者間の交流を図る。
事業内容	【三沢航空科学館によるサイエンスショー】 「静電気」について実験器具を用いた説明や、手をつないで輪になり、静電気を通す実験等 【ワークショップ】 アニメごま（ゾートロープ）づくり
成果と課題	想定どおり親子での参加が得られた。日頃なかなか体験できない実験や工作を通して、驚いたり楽しんだり、科学する心（考える力）を育む1日となった。参加者数がさらに増えるよう周知方法を検討していく必要がある。

【板柳町】

[絵本の中のお菓子づくり]

事業目的	親子で絵本の時間を共有し、一緒にクッキー作りをすることで絵本や物作りの楽しさを体験し、親子の絆を深める。
事業内容	1 お菓子作りに関する絵本や紙芝居の読み聞かせ 2 親子でクッキー作り
成果と課題	絵本の読み聞かせでは、保護者もこどもたちと一緒に楽しんだ後、親子で協力しながらクッキー作りをした。「楽しかった。またやりたい。」などの声が聞かれた。課題としては、 ・クッキー作りに大半の時間を要するため、絵本の時間は限られる。 ・絵本の時間をもう少し長くしたいが施設の利用時間など決められている。といったことが挙げられる。

【鶴田町】

[サンシャインスクール利用家庭に対する支援]

事業目的	放課後子どもプラン推進事業「サンシャインスクール」を利用する児童の健全育成に資する。
事業内容	サンシャインスクールを利用する児童の保護者に対して、子育て等に関する相談会を随時実施する。
成果と課題	必要に応じて学校と連携しながら問題解決に向け相談会を実施している。今後は、町に新たにできた児童発達支援・放課後等デイサービス「ミライク学園」とも連携・協力できるような体制を構築していく予定である。

【中泊町】

〔リフレッシュ講座〕

事業目的	子育て中の女性を対象とした、日頃の疲れを軽減するリラクゼーションや子育てに関する学習の機会とする。
事業内容	弘前大学医学部保健学科から小児看護を専門とする3名の先生を講師に招き、エッセンシャルオイルを使用したハンドクリーム作りを実施。その他、中里地域では、こどもの健康に関する講話、小泊地域ではヨガの体験を行った。育児に関する悩みを相談する時間を設け、参加した保護者同士で日頃の悩みを共有し合った。
成果と課題	小児看護に関する内容であったが、日頃の子育てに関する悩みを相談する機会ともなった。 少子化により年々参加者が減少しており、開催方法を検討する必要がある。

(4) 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進

【五所川原市】

〔中学校部活動検討事業〕

事業目的	地域移行への課題等を把握し、地域の実情に応じて部活動から地域クラブ等への段階的な移行を進める。
事業内容	・PTA、中学校長等の関係者で構成する検討委員会を設置する。 ・検討委員会を複数回開催する。
成果と課題	推進計画書を作成している。様々な課題があり、難航している。今後も他市町村の取組状況も参考にするとともに、推進計画書については、管内の市町と情報交換しながら作成していく必要がある。

〔弘前大学との連携による中高生への図書館利用促進事業〕

事業目的	弘前大学と連携し、大学生が本や読書の魅力を伝えることで中学生や高校生の図書館利用促進を図る。
事業内容	市立図書館×弘前大学文芸部連携企画展示 「その気持ち書いてみよう！三文小説・短歌・詩・俳句」 令和6年3月1日(金)～31日(日) 市立図書館1階ロビー 弘前大学文芸部のみなさんによる書き方の解説と作品例、作品を作る際の手助けとなる図書を展示した。
成果と課題	読書や文学作品制作を日々行っている大学生による解説と作品例は、図書館利用者に新鮮な展示となった。来館が少ない中高生への読書推進のため、中学校や高校へ展示の働きかけを行うことが必要である。

【つがる市】

〔つがる市総合文化祭〕

事業目的	市民の文化交流と振興に寄与する。
事業内容	つがる市文化団体協議会が主催し、市内2会場（生涯学習交流センター、木造体育センター）で開催 【舞台発表部門】 歌・コーラス、楽器演奏、ダンス等の団体・サークル 【発表部門】 茶道 【作品展示部門】 写真・書道・絵画・手工芸・盆栽の団体・サークル
成果と課題	会員による周知の甲斐あって、たくさんの観覧者で賑わった。2会場で開催しているが、会員の高齢化等により、準備を委託している。新規会員の募集について今後工夫が必要と考えられる。

【鱒ヶ沢町】

[町民文化祭(町文化振興連絡協議会活動事業、町地域婦人団体連絡協議会活動支援事業)]

事業目的	町民の文化意識高揚・啓発を図り、日頃の文化創作活動の成果を発表する機会とする。
事業内容	<p>【展示部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道、絵画や盆栽等の作品展示 ・町内小中学校児童生徒の作品展示 <p>【芸能部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体による歌や手踊り ・町内園児によるダンス ・鱒ヶ沢中学校音楽部による三味線演奏
成果と課題	<p>参加者の減少が続いていたことから、町文化振興連絡協議会と町地域婦人団体連絡協議会が合同で開催した。内容が充実し、来場者も増え盛会に終わることができた。</p> <p>両団体ともに高齢化、新規参加者不足という課題があり、存続が危ぶまれていることから、今後も財政面、活動面で支援が必要である。</p>

[日本海拠点館利活用推進事業]

事業目的	日本海拠点館が町の文化芸術拠点になるよう施設の整備と適正管理及び有効活用を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術の秋 日本海拠点館 読書と音楽まつり (10月9日) 参加者 130名 ・コーヒー教室(11月17日、1月19日、3月8日予定) 参加者延べ30名見込 ・ストリートピアノ at 日本海拠点館 オープニングコンサート (12月9日) 参加者 60名
成果と課題	<p>一部設備が使用できない状況にある日本海拠点館の使用可能設備を有効活用し、当課職員や関係団体の協力により事業展開を図った。それぞれの事業に多くの町民が参加し好評を得ており、住民の社会参加への意識向上に寄与した。</p> <p>今後も適正な施設の維持管理を実施した上で、住民ニーズに合った事業を実施していく。</p>

【深浦町】

[日本遺産3港連携事業]

事業目的	県内3町教育委員会が連携し、県内外に向けた広い情報発信を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北前船寄港地として日本遺産に認定されている鱒ヶ沢町、野辺地町と連携した取組 ・7月下旬に青森市でパネル展示、3町を巡るスタンプラリーを実施
成果と課題	<p>町外の観光客に対してはある程度の誘客効果があった。</p> <p>町内での認知度がまだ低いので、町民向けの事業も検討したいと考えている。</p>

【板柳町】

[第50回 2023 町民祭(町民芸能発表会)]

事業目的	出演者にやりがいを感じてもらい、今後も文化活動を続けようとする意欲を育てる。
事業内容	ダンス・舞踊や歌謡、琴などの楽器演奏、伝統芸能などの12団体による活動成果の発表
成果と課題	<p>多くの観覧者の前で披露することにより、やりがいや練習の成果を発揮できる場となった。</p> <p>参加団体の高齢化により、参加する団体が減少しているため、団体のPR活動を行い文化の継承に努める必要がある。</p>

【鶴田町】

[鶴田町読み聞かせフェア]

事業目的	こどもの読書活動推進と実践者の研修及び交流を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・10月21日 鶴田町国際交流会館にて開催 ・グループかぜ（谷 京子 代表）による読み聞かせ ・前半は園児、後半は小学生を対象に実施 （来場者：園児86人、小学生58人、大人49人 計193人）
成果と課題	<p>昨年度と同じ講師であるが、昨年度とは内容が異なり、当日も前半と後半で対象者に合わせた内容としていたことから、非常に充実した事業となった。</p> <p>観覧について、昨年度は床に座ってもらったが、今年度は階段式椅子とした。ステージ全体を見渡すことができ、来場者には好評であった。</p> <p>次年度は、町民文化祭の中で本事業を開催することを検討中である。</p>

[町民ふれあいスポーツフェスティバル]

事業目的	町民の健康増進並びに町民相互の親睦を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内及び各種団体参加型による大運動会 ・6月25日 鶴田中学校グラウンドにて開催 ・16町内（チーム）参加 ・スポーツ推進委員に協力依頼
成果と課題	<p>4年ぶりに開催された。当日は、スポーツ推進委員の協力も得ながら、競技が進められ、充実した内容となった。</p> <p>地域の様々な世代の町民が集まり、運動を通じて健康を維持し交流を深め、地域の絆や連帯感が高まることにつながっている。しかし、若年層の参加者が不足しておりチームが組めないことから、参加チームが減少しているといった課題がある。今後も継続していくためには、これらの課題に対処し、参加者の関心を引きつける工夫や、地域全体の連帯感を高める取組が必要である。</p>

【中泊町】

[チャオ★C i a oキッズ]

事業目的	様々な体験活動を集団で行うことで、こどもたちの協調性・自立性を育み、未来を担うこどもたちの豊かな人間性を培う。
事業内容	<p>NPO法人の団体に委託事業として実施。弘前大学生の大道芸サークルによるショーや恐竜レースなど計5ブース出展。恐竜レースが大盛り上がりであった。その他、町で連携協定を締結している青森明の星短期大学の保育専攻の生徒も4ブース出展し、ここでは紙コップタワーが集中力とどれだけ高く重ねられるかで盛り上がった。</p>
成果と課題	<p>体を使った体験や集中力を必要とする体験、その他新しいものに触れる、鑑賞する機会となり、また集団活動として実施することで、普段の学校生活以外で協調性や自立性を育む場となった。</p> <p>ここ数年、放課後子ども教室と同類の事業となっているため、実施内容が単調化している。</p>

II 西北教育事務所

主管事業



西北地区スポーツ推進委員研修会
7月5日（水） 鱒ヶ沢町山村開発センター

Ⅱ 西北教育事務所主管事業

1 西北地区生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等会議

[事業目的及び概要]

西北管内の生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等に対し、県や教育事務所が行う令和5年度の社会教育に関する事業等について共通理解を図り、その円滑な運営に資すると共に、各市町の社会教育の活性化を図る。

[事業内容及び結果]

- 日時：令和5年4月17日（月） 14：00～16：10
- 会場：五所川原市中央公民館
- 対象：生涯学習・社会教育主管課長、公民館長、図書館長及び社会教育担当者等
- 参加者数：11名
- 内容：講義「公民館の新しい取り組みについて」
講師 生涯学習課 企画振興グループ 社会教育主事 今 知義 氏

[成果と課題]

優良公民館表彰を受けた県内の公民館の紹介や、これからの公民館に求められる取組について情報提供され、公民館に期待される役割について確認することができた。

次年度の講義内容は、社会教育関係教育委員会訪問や事業視察から、各市町の事業にとって参考になるテーマを設定する必要がある。

2 西北地区社会教育担当者研修会

[事業の目的及び概要]

生涯学習・社会教育関係職員が地域づくりのための手法を具体的にイメージできるよう、より実践的に学ぶ機会を提供する。

[事業内容及び結果]

- 日時：令和5年5月18日（木） 13：30～17：00
- 会場：五所川原市中央公民館
- 対象：管内教育委員会社会教育・社会体育担当者及び社会教育指導員
公民館・図書館及び体育館等社会教育・社会体育施設関係職員
- 参加者数：21名
- 内容：講演「飯詰から発信する地域活性化の取組について」
講師 飯詰を元気にする会 代表 岡田 千秋 氏

[成果と課題]

毎週第3日曜日に、津軽鉄道飯詰駅の無人駅舎を活用し地域イベントに取り組んでいる様子が紹介され、参加者にとって参考になった。

参加者にとってより学びのある研修会となるように、アンケートの要望を基に、講師との綿密な打合せを行う必要がある。

3 放課後子ども総合プラン支援員等研修会

[事業目的及び概要]

放課後対策事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための研修会を開催する。

[事業内容及び結果]

(1) 前期研修

- 日時：令和5年6月2日（金）9：20～11：30
- 場所：柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」
- 対象：放課後子ども教室教育活動サポーター、放課後児童指導員・支援員、放課後児童クラブ関係者、児童館関係者、放課後子ども総合プランコーディネーター、市町放課後子ども総合プラン運営委員会委員、市町放課後子ども総合プラン事業担当者、土曜学習推進員等
- 参加者数：101名
- 内容：講義「子どもの捉え方や気持ちの理解と支援」
講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科
准教授 高橋 多恵子 氏

(2) 後期研修

- 日時：令和5年10月5日（木）9：20～11：30
- 場所：柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」
- 対象：前期研修会と同じ
- 参加：77名
- 内容：講義「運動で子どもたちを元気に！」
講師 一般社団法人BLUE ties Impression
代表理事 川戸 元貴 氏

[成果と課題]

(1) 前期研修

支援する側の大人が、こどもたちの表面的な言動から、その背景にあるものは何かということ、心を寄せて考えることの大切さについて再確認する機会となった。また、こどもの内面に寄り添うための具体的な方法について理解が得られた。参加者自身の振り返りの場となり、よりよい関わり方へと改善されることが予想される。

参加者にとって充実した研修会になるよう、事前アンケートのとり方や当日の講義の進め方について工夫が必要である。



(2) 後期研修

狭い場所でもできる運動や遊びの紹介、運動の大切さについて学ぶ機会となった。多様な動きの体験の必要性について詳しく説明していただいたことで理解が深まり、多様な動きを取り入れた遊びが実践されていくと思われる。

運営に関する要望が出され、講師とより綿密な打合せをしておく必要がある。



4 西北地区スポーツ推進委員研修会

[事業目的及び概要]

健康の増進と体力の向上及び明るく楽しい活力ある生活を営もうとする住民の願いに対応するために、地域における生涯スポーツ推進の核となるスポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る。

[事業内容及び結果]

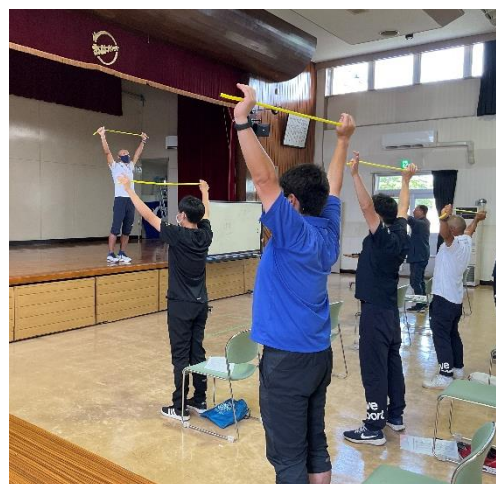
- 日時：令和5年7月5日（水） 13：20～15：30
- 会場：鱒ヶ沢町山村開発センター
- 対象：管内スポーツ推進委員及び教育委員会社会体育担当者等
- 参加者数：35名
- 内容：講演・実技「チューブで簡単！筋トレストレッチ」

講師 健康運動指導士・トレーニングアドバイザー 小泉 洋 氏

[成果と課題]

エクササイズチューブを使った筋力トレーニングやストレッチを実施し、受講者は負荷のかけ方を自分で調整することで、各自の体力に合ったトレーニングを行うことができた。

今後も、参加するスポーツ推進委員の全年代に対応した実技研修会を計画し、実施していく必要がある。



5 社会教育関係教育委員会訪問

[事業目的及び概要]

前期	<ul style="list-style-type: none"> 管内教育委員会における社会教育計画策定状況や職員体制と業務内容等について把握する。 教育事務所と管内教育委員会における事業内容を共通理解し、今後の方向性について協議する。
後期	<ul style="list-style-type: none"> 管内教育委員会における社会教育の進捗状況等を把握するとともに、課題解決の方策を探る。 次年度から始まる予定の補助事業及び委託事業について情報提供をする。

[事業内容及び結果]

○日時、会場、各市町参加者数

訪問日		10:00～11:30	13:30～15:00
前期	5/23 (火)	つがる市 (松の館) 8名	
	5/25 (木)	中泊町 (パルナス) 7名	
	5/29 (月)	板柳町 (あふる) 4名	鶴田町 (町役場) 5名
	5/30 (火)	深浦町 (町役場) 6名	鱒ヶ沢町 (町役場) 4名
	6/13 (火)		五所川原市 (市役所) 9名
後期	11/24 (金)	中泊町 (町役場) 8名	
	11/28 (火)	鱒ヶ沢町 (町役場) 4名	深浦町 (町役場) 3名
	12/5 (火)	鶴田町 (町役場) 4名	
	12/12 (火)		五所川原市 (市役所) 7名
	12/13 (水)	板柳町 (あふる) 4名	
	12/15 (金)		つがる市 (松の館) 4名

○内容

前 期	<ul style="list-style-type: none"> (1) 西北教育事務所からの説明 <ul style="list-style-type: none"> ア 今年度の方針・重点・特に推進すべき事項について イ 社会教育関係事業及び情報提供について (2) 市町教育委員会からの説明 <ul style="list-style-type: none"> ア 各市町社会教育行政の課題について イ 今年度の方針・重点について ウ 今年度実施予定の事業と改善点について (3) 全体協議 <ul style="list-style-type: none"> ア 「特に推進すべき事項」等について イ 特に話題にしたい事項等
後 期	<ul style="list-style-type: none"> (1) 西北教育事務所からの説明 <ul style="list-style-type: none"> ア 本県及び西北管内の社会教育の取組状況について イ 補助事業、委託事業等について (2) 市町教育委員会からの説明 <ul style="list-style-type: none"> ア 今年度実施事業の成果と課題について イ 次年度実施予定の事業等について (3) 全体協議 <ul style="list-style-type: none"> ア 「西北の課題」への取組状況等について イ 特に話題にしたい事項等

[成果と課題]

各市町の事業報告や今後の展望、抱えている悩みなどを聞くことで、進捗状況を把握することができた。また、各市町の実施事業を情報提供し、未実施の市町の参考にしてもらった。

障がい者の生涯学習や部活動の地域移行など、各市町共通の課題に対して、具体的な情報提供ができるように、国や県の最新の動向、先進的な取組を進めている市町村に関する情報を収集しておく必要がある。

III 参考資料



働く人との対話集会（青森県教育支援プラットフォーム西北地区実行委員会）
11月7日（火）鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校

Ⅲ 参考資料

1 委託事業

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業

キャリア教育の推進（青森県教育支援プラットフォーム西北地区実行委員会）

(1) 地区内のキャリア教育に資する活動

○日時：令和5年11月7日（火）13：30～15：20

○場所：鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 体育館他

○内容：「働く人との対話集会」

鱒ヶ沢中・稲垣中・大戸瀬中の2年生を対象として実施

講師：14名（職種：農業、幼稚園、ホテル、自衛隊、料理、警察、消防、役場職員、スポーツ、テレビ、イラスト、動物、医療、教員）

(2) 地元企業と学校のネットワーク会議（兼学校と地域・企業をつなぐキャリア教育研修会）

○日時：令和5年11月7日（火）15：20～16：00

○場所：鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 美術室

○内容：「学校と地域・企業をつなぐキャリア教育研修会」参加者による「働く人との対話集会」の成果等についての話し合い

NPO法人ハーベスト代表理事 山崎賢治氏による講評

(3) 「わが社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業への周知

○訪問期間：令和5年7月～令和6年1月

○内容：学校と企業の連携が図られるよう、西北地域の学校や企業を訪問し、学校には登録企業の紹介、企業には新規登録の依頼を行った。

(4) 教育支援見本市

○期間：令和6年1月16日（火）から26日（金）まで

○場所：五所川原市役所 1階土間ホール

○内容：協力企業の概要及び職場体験等の実施状況をまとめ、掲示した。

※協力企業4社 青森ワッツ、（有）白神山美水館、聖心幼稚園、北島清美（イラストレーター）

2 表彰

(1) 生涯スポーツ優良団体表彰（スポーツクラブ）

板柳町陸上競技協会（板柳町）

(2) 令和5年度子ども読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）にかかる文部科学大臣表彰

五所川原市立松島小学校

(3) 令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰

五所川原市立南小学校父母と教師の会

3 社会教育関連訪問

(1) 五所川原市

ア 第1回「ハートネットを作ろう」実行委員会

- 期日：令和5年度4月27日（木）
- 場所：五所川原市中央公民館
- 内容：令和5年度の事業計画案や予算案についての審議を行った。

イ キッズフェスタ 2023 in 五所川原

- 期日：令和5年10月1日（日）
- 場所：五所川原市民体育館、菊ヶ丘運動公園
- 内容：NPO、幼稚園、保育園、こども園、行政、企業など様々な団体が連携して実施した。多くの体験コーナーが設けられ、当日は親子連れで賑わった。



ウ 五所川原文化祭

- 期間：令和5年11月3日（金）・4日（土）
- 場所：五所川原市中央公民館
- 内容：絵画や写真などの展示会、コーラスや舞踏などの舞台発表が行われた。

エ 五所川原市公民館まつり

- 期日：令和5年11月25日（土）
- 場所：五所川原市中央公民館
- 内容：五所川原市中央公民館で行われている様々な分野の教室「みんなの教室」の作品展示や舞台発表会が行われた。



オ ハートネットを作ろう！子育て学習会

- 期日：令和5年度12月5日（火）
- 場所：五所川原市中央公民館
- 内容：テーマ『小学校での特別支援教育の現状と支援』
講師 五所川原市教育委員会学校教育課 指導主事 神 大輔 氏

カ ～楽しんじゃおう！クリスマス！～第23回子どもフェスティバル

- 期日：令和5年12月17日（日）※前日16日（土）段ボール迷路作り
- 場所：五所川原市中央公民館
- 内容：全館を使用して様々な催し物が行われ、多くの親子連れで賑わった。



(2) つがる市

ア つがる市地域学校協働活動 本部会議

- 日時：令和5年4月11日（火）14：20～
- 場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 内容：教育委員会事務局から、地域学校協働活動や活動を進める際の手続き等について説明がされた。また、各校におけるこれまでの取組が紹介され、情報共有が図られた。

イ つがる市地域学校協働活動 研修会

- 日時：令和5年9月20日（水）14：30～
- 場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 内容：講義「コーディネーターと学校教職員によるキャリア教育に関する具体的支援の共有について」
講師 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター
コーディネーター 興梶 寛 氏

ウ つがる市総合文化祭

- 期間：令和5年10月28日（土）・29日（日）
- 場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
木造体育センター
- 内容：華道や手工芸の展示会、日舞や吹奏楽の舞台発表が行われた。



エ つがる市読書まつり

- 日時：令和5年10月29日（日）10：00～12：00
- 場所：つがる市立図書館
- 内容：「つがーるちゃん」といっしょのおはなし会やお楽しみ絵本の貸出などが行われた。



オ つながる！つがる笑顔まつり（つがる市家庭教育支援チーム主催）

- 日時：令和5年11月23日（木）10：00～16：00
- 場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 内容：クラフトの出展、体験コーナー、ステージ発表など、参加団体が毎年増え、イベントを通して参加者同士の仲間づくりが広がっている。



カ つがる市地域学校協働活動 情報交換会

- 日時：令和6年1月17日（水）13：30～
- 場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- 内容：講話「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的運用の意義とあり方」
講師 弘前大学教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター
特任教授 七戸 完三郎 氏

講話「私のコーディネート」
講師 五所川原市立栄小学校
地域学校協働活動推進員 葛西 彩子 氏

(3) 鱒ヶ沢町

ア 鱒ヶ沢町CS第1回タウンミーティング

- 日時：令和5年7月1日（土）10：00～
- 場所：鱒ヶ沢町山村開発センター
- 内容：「地域と学校の関りを深いものにするにはどうしたらよいか」をテーマに、3つの分科会に分かれて話し合いを行った。

Aグループ 学校と地域がいっしょにやれることはどんなことか

Bグループ 地域の力をどう子供たちの教育に生かすか

Cグループ 学校が地域に貢献できることは何か



イ 鱒ヶ沢町CS第2回タウンミーティング

- 日時：令和5年10月30日（月）14:15～16:15
- 場所：鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校
- 内容：西北五合同学校保健研究大会鱒ヶ沢町大会を、第2回タウンミーティングとして行った。

事例発表 ・鱒ヶ沢町小中学校連携推進協議会生徒指導部の取り組み
・鱒ヶ沢町ほけん福祉課「親子プロジェクト」の取り組み

テーマ「学校と家庭、地域が連携した児童生徒の健康づくり」

講師 青森県立保健大学 教授 古川 照美 氏

ウ 鱒ヶ沢町文化祭

- 期間：令和5年11月3日（金）・4日（土）
- 場所：鱒ヶ沢町公民館、鱒ヶ沢町山村開発センター
- 内容：小中学生の作品や写真クラブの展示会、婦人会の踊りなどによる芸能発表会が行われた。



エ 鱒ヶ沢町大雨災害をふり返る「資料レスキューと災害史」

- 日時：令和5年12月10日（日）13:30～16:20
- 場所：鱒ヶ沢町舞戸公民館
- 内容：令和4年の水害による文化財の被害状況の報告がされた。また、浸水により傷んだ歴史資料を乾燥・クリーニング・カビ除去する修復活動（資料レスキュー）の様子について紹介された。

オ 鱒ヶ沢町コミュニティ・スクール第2回学校運営協議会

- 日時：令和5年12月25日（月）10:00～
- 場所：鱒ヶ沢町役場
- 内容：学校運営の進捗状況について、町内の小中学校長から報告がされた。

カ 鱒ヶ沢町コミュニティ・スクール第3回学校運営協議会

- 日時：令和6年2月27日（火）13:30～
- 場所：鱒ヶ沢町役場
- 内容：令和6年度学校運営方針について、教育課程届出書等を使って、町内の小中学校長から説明がされ、学校運営協議会委員によって承認された。

(4) 深浦町

ア 深浦町公民館サークル活動訪問（木目込み人形教室）

- 日時：令和5年7月12日（水）11:00～
- 場所：深浦町公民館
- 内容：講師 上野 志津子 氏
6月～10月の毎月第2水曜日に開催され、初級・上級を問わず指導をしている。



イ 軽スポーツフェスティバル

- 日時：令和5年10月9日（月）9:00～12:00
- 場所：深浦町民体育館
- 内容：お年寄りから親子まで多数の方が参加し、前半は体力運動能力調査を行い、後半は軽スポーツ（シャフルボード・モルック）を楽しんだ。



ウ 西北地域婦人団体研修大会

- 日時：令和5年10月18日（水）10:00～
- 場所：深浦町民体育館、深浦町広戸サッカー場
- 内容：親睦グランドゴルフ大会

エ 深浦町文化祭

- 期間：令和5年11月4日（土）・5日（日）
- 場所：深浦公民館、大戸瀬分館、岩崎分館
- 内容：町内3会場で、小学生、保育園児、町民の作品が多数展示された。



オ 深浦町公民館サークル活動訪問（ヨガ・うどん教室）

- 日時：令和5年11月26日（日）10:00～
- 場所：深浦町公民館
- 内容：【ヨガ教室】講師 西崎 陽夏 氏
疲れやストレスを解消し、体のバランスを整えるヨガの体験
【うどん教室】講師 浪岡 敏勇 氏
本場の「手打ちうどんづくり」の体験



カ 西北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会

- 日時：令和5年12月8日（金）14:00～15:30
- 場所：深浦町民体育館
- 内容：実技「ふらば～るバレーボール」
講師 深浦町体育協会 バレーボール部 大屋 礼子 氏

キ 生涯学習フォーラム

- 日時：令和5年12月23日（土）9:50～12:00
- 場所：深浦町役場 町民文化ホール
- 内容：第1部【サイエンスショー】
第2部【ワークショップ：アニメごま（ゾートロープ）作り】
講師 青森県立三沢航空科学館職員2名

(5) 板柳町

ア 板柳町キャリア教育事業(中学生 1 回目 対象：中学 1 年生)

- 日時：令和 5 年 7 月 7 日 (金) 13:35～15:25
- 場所：板柳町立板柳中学校
- 内容：第 1 部では、板柳中学校卒業の 4 名の高校生 (2 年) から、「将来について考えること」について講演をしてもらった。第 2 部では、講演の内容や高校生活について、より詳しく話を聞いたり質問したりした。



イ 板柳町キャリア教育事業(小学生 1 回目 対象：町内小学 6 年生)

- 日時 令和 5 年 7 月 19 日 (水) 13:30～15:30
- 場所 板柳町多目的ホール「あぷる」
- 内容 講義「キャリア教育って何？」
講師 板柳南小学校 教頭 遠田 隆志 氏

ウ 板柳町キャリア教育事業(小学生 2 回目 対象：町内小学 6 年生)

- 日時 令和 5 年 9 月 4 日 (月) 13:30～15:30
- 場所 板柳町多目的ホール「あぷる」
- 内容 第 1 部では、ワークショップ形式で 6 名の講師の方から仕事に対する思いを聞くことができた。第 2 部では、講師から仕事へのやりがいや苦勞などについて、話を聞くことができた。



エ 板柳町キャリア教育事業(中学生 2 回目 対象：中学 1 年生)

- 日時：令和 5 年 9 月 15 日 (金) 13:35～15:25
- 場所：板柳町立板柳中学校
- 内容：第 1 部では、板柳町で働いている 3 名の社会人の方に「なりたい職業までの道のり、そしてこれから」のことについて講演をしてもらった。第 2 部では、講師から働くことへの意義などについて、話を聞くことができた。

オ りんごの里板柳 まるかじりウオーク 2023

- 期日：令和 5 年 10 月 8 日 (日)
- 場所：板柳町ふるさとセンター～板柳町町内
- 内容：県内外から 833 人の参加者が訪れ、23 km・13 km・7 km の 3 つのコースをウォーキングした。



カ 町民芸能発表会

- 日時：令和 5 年 11 月 19 日 (日) 11:00～16:00
- 場所：板柳町多目的ホール「あぷる」
- 内容：合唱、琴、ダンス、伝統芸能、舞踊などの舞台発表が行われた。

(6) 鶴田町

ア 町民ふれあいスポーツフェスティバル

- 日時：令和5年6月25日（日）13:30～
- 場所：鶴田中学校グラウンド
- 内容：町内会だけでなく各種スポーツ団体など全16チーム、総勢500人の参加があった。農産物などがもらえる競技があり、こどもからお年寄りまで盛り上がっていた。



イ 鶴田町読み聞かせフェア

- 日時：令和5年10月21日（土）9:30～11:30
- 場所：鶴田町国際交流会館
- 内容：幼児、小学生、大人を合わせて193人の参加があった。「グループかぜ」による読み聞かせ、楽器演奏、歌など、演出が工夫され、最後まで楽しむことができる内容だった。



ウ 鶴田町学校運営協議会研修会

- 日時：令和5年10月24日（火）14:20～16:30
- 場所：鶴田町国際交流会館
- 内容：講師のCSマイスター高野氏から、「地域とともにある学校づくり」と題して講演が行われた。また「鶴田の未来を担うこどもたちのためにできること」をテーマにした熟議を、4グループに分かれ体験した。



エ 子どもの祭典

- 日時：令和5年11月3日（金）13:30～
- 場所：鶴田町公民館、体育センター
- 内容：120名のこどもたちが参加し、4年ぶりに盛大に行われた。中学生が遊びを紹介したり、小学生に遊び方を教えたりする中で、リーダーとして活躍していた。



オ 町民文化祭

- 期間：令和5年11月18日（土）・19（日）
- 場所：鶴田町公民館、体育センター、鶴遊館
- 内容：文化協会による芸能発表、鶴凧や書道などの展示、フリーマーケットによる衣類販売などが行われた。



(7) 中泊町

ア なかどまり町民文化祭（小泊会場）

○期間：令和5年10月14日（土）・15日（日）

○場所：こどもり学園

○内容：1日目にこどもり学園の学園祭を行い、2日目に町内文化活動団体の舞台発表が行われた。学園祭では、こどもたちの下前権現太刀振りや権現太鼓の発表を見るために、保護者だけでなく地元住民も多数訪れていた。



イ なかどまり町民文化祭（中里会場）

○期間：令和5年10月28日（土）・29日（日）

○場所：中泊町総合文化センター「パルナス」

○内容：多目的ホールでは、中里中学校の吹奏楽部の演奏や地元こども園の遊戯発表が行われ、会場を埋め尽くす人たちで盛り上がっていた。また、無料開放された博物館では、宮越家の貴重な展示品を見ることができた。



(8) その他

地元の縄文再発見フェア in せいほく

○期間：令和5年11月11日（土）・12日（日）

○場所：五所川原市中央公民館

○内容：2日間で413名が会場を訪れた。西北地域の出土品等を展示、様々な体験コーナーが設けられ、講演会、事例報告、シンポジウムが行われた。

IV 各市町教育委員会の 特色ある取組



なかどまり町民文化祭（小泊会場）
10月14日（土）・15日（日） こだまり学園

IV 各市町教育委員会の特色ある取組

五所川原市教育委員会

- 1 事業名 令和5年度 子どもフェスティバル
「～楽しんじゃおう！クリスマス！～第23回子どもフェスティバル」
- 2 事業の趣旨
こどもたちの活動機会や親同士の交流が減少傾向にあるため、親子が楽しく遊べるイベントを開催し、こども同士だけでなく親同士、さらには多世代交流し、地域とのつながりを深める。
- 3 期日 令和5年12月17日（日）
※前日の16日（土）は、段ボール迷路の製作及び迷路体験のみ開催
- 4 場所 五所川原市中央公民館
- 5 参加対象 市内の小学校に通う小学生とその家族
- 6 内容
《参加人数》
前日 参加家族3組、参加人数8人（小学生3人、未就学児等2人、保護者3人）
当日 参加家族46組、参加人数144人（小学生56人、未就学児等22人、保護者66人）

五所川原市中央公民館全館を使用し、親子で自由に回って体験し、一日中過ごせるイベントを実施した。

実施場所	各 コ ー ナ ー
1階	段ボール迷路、軽スポーツ体験、いろいろな遊び1階、茶道体験、囲碁体験 ・「軽スポーツ体験、いろいろな遊び1階、段ボール迷路」は、回数制限なく何度も楽しめるものとした。 ・「茶道体験」は、実施回数と開始時刻、1回あたりの家族数を決めて行った。
2階	おはなし会、クリスマスリース作り、クリスマス絵本貸出、いろいろな遊び2階 ・「おはなし会」は、ごしょがわらこども読書活動推進実行委員会に協力を依頼し、「第2回読み聞かせフェア2023」として3団体が参加し、午前3回、午後1回開催した。 ・「クリスマスリース作り」は、紙だけで簡単に作れるものとした。さらに、短時間で完成するよう、リースに貼るだけの折り紙で作った飾りを用意した。 ・「クリスマス絵本貸出」は、クリスマスの絵本に限らず、たくさんの本を準備した。 ・「いろいろな遊び2階」では、たくさんカードゲームから好きなものを選び、家族や友達同士で楽しめるものとした。また、知恵の輪など気軽に挑戦できるものも用意した。
3階	模擬店（豚汁、さつまスティックの販売） ・おにぎりを持ってきてもらうことで昼食となるようにした。

できるだけ多くのコーナーを回ってもらうようスタンプラリー形式とし、各コーナーを体験後、スタンプを押すこととした。また、帰る際にはスタンプラリー用紙を受付で確認し、キャンディーのプレゼントを渡した。

前日の16日（土）は、巨大な迷路を段ボールで作る体験をしてもらうため、段ボール迷路の製作体験を実施した。

7 成果と課題、今後の方向性

今回子どもフェスティバルでは、すべてのコーナーでこどもたちが体験できる内容として実施した。

茶道体験では、普段の生活ではなかなか触ることのない茶せんを全員に渡して一人ひとりに抹茶を点ててもらい、それを味わってもらった。協力団体である遠州流茶道五所川原東支部の方からは、このようなやり方は初めてということだったが、こどもたちのために茶せんでは抹茶を点てるという体験を組み入れて実施することに賛同し快く協力してくださった。

参加者からは、「なかなか体験できない茶道を体験できてよかった」との感想があった。



囲碁の体験では、こどもによって興味の度合いが異なるため、囲碁についての説明のほか、囲碁のアニメの紹介、囲碁に触れる、囲碁の対戦を体験してみるなど様々な体験の仕方を用意してくださった。

参加者から、「興味のある囲碁を体験できて良かったので、引き続き教えてもらうため囲碁サークルに行ってみる」との感想があった。



「クリスマスリース作り」では、製作体験を待つ行列を想定し、順番待ちの番号札を用意しておいたが、使うことなく終了した。紙だけでクリスマスリースを作ったが、参加者の中には紙ではなく本来のリースを期待していた人がいた。次回工作コーナーを実施する場合は製作するものとその材料について検討したい。



「おはなし会」は開催時間をスタンプラリー用紙に記載し、周知を図った上で実施した。しかし、開始時刻間際になってもこどもたちが集まらない時があり、全館に放送しておはなし会の開催を告げた。おはなし会は話の内容に引き込まれたり、楽しくて笑いながら聞いたり大変好評であった。



「クリスマス絵本貸出」はたくさんのお本を準備していただいたので、興味のある本をその場でじっくり読んでいるこどもたちがいた。



「いろんな遊び2階」ではボランティアの協力者が自身のカードゲームを持ってきて参加者に楽しんでもらった。何種類ものカードがあり、時間が足りない位であった。参加家族からは「同じものを買って家族で楽しみたい」ととても喜んでいた。



「豚汁」、「さつまスティック」の販売では、完売はしなかったものの美味しくいただくことができた。飲食スペースが不足することがなく、参加者はゆっくり食事することができた。

開催前日の段ボール迷路の製作体験に親子の参加者を募ったところ、3家族8人の参加があった。製作中は静かに集中して取り組んでいたが、完成後に段ボール迷路を体験すると、時間ギリギリまで何度も段ボール迷路に挑戦していた。

準備段階では、段ボールを集めるため病院やドラッグストアに協力をお願いして回った。迷路に適した大きさの段ボールを集めるのは時間がかかった。10月ごろから集め始め、結果的には十分すぎるくらいの段ボールを集めることができた。迷路の製作には半日かかったが、次回作ることがあるなら、迷路の形そのものを変えるなどし、もっと効率的に作る方法を見出したい。



段ボール迷路製作



段ボール迷路完成

今回の子どもフェスティバルはコロナ禍のため4年ぶりの開催となった。今年度初めて、4月に開催していたものを12月のクリスマスに合わせて開催したが、クリスマスツリーや電飾、クリスマスソングのBGMを流すなど、クリスマスの雰囲気を楽しめるイベントとなった。

80組限定として募集し、市内すべての小学生にチラシを配布したが、定員には満たなかった。しかし、当日はあまり混雑することがなかったので、参加者から、「行きたいコーナーを待たずに回ることができたのでよかった」との感想があった。次回は参加定員を設けるかどうか検討したい。また、保護者からは「冬季はこどもたちが走り回れるイベントが少ないため、こどもが元気に走り回れてよかった」など、満足できたという感想が多かった。当日参加したこどもたちの楽しそうな笑顔や協力者の充実した様子から、関係者も含め、楽しく時間を過ごせたのではないかと思います。協力団体の参加者は高齢の方が多かったため、開催趣旨でもある、参加家族と世代を超えて交流ができ、地域とのつながりをもてたのではないかと思います。

【当日の様子】



玄関ロビー・受付



いろいろな遊び1階



正面玄関



手前が軽スポーツ、奥が段ボール迷路



昼食・休憩コーナー



豚汁・さつまスティック販売

～楽しんじゃおう!クリスマス～
第23回
子どもフェスティバル

親子で一緒に楽しく過ごしませんか? パパ同士、ママ同士、さらに世代を超えてつながって、みんなでクリスマスを楽しみましょう!
前日の土曜日に段ボール迷路を一緒に作ってくれる親子も同時募集!

日時 2023. **12.17** (日) 10:00～15:00
会場 五所川原市中央公民館 住所 五所川原市宇ツ谷 504-1
対象 市内在住の小学生とご家族 ※子どもだけの参加はできません。
参加費 無料 (豚汁、さつまスティックは有料です。)
定員 80組 ※定員になり次第締め切ります。
申込 QRコードから12月1日(金)以降にお申し込みください。
読み取れない場合は市ホームページから検索してください。申込締切 12/11

子どもフェスティバル

体験コーナー 1階 ★段ボール迷路 ★軽スポーツ体験 ★いろいろな遊び体験 ★囲碁体験 ★茶道体験	工作・おはなしコーナー 2階 ★クリスマスリース作り ★おはなし会 ★クリスマス絵本の貸し出し	模擬店コーナー 3階 豚汁 200円 11:30から販売予定 さつまスティック 100円 11:00頃から販売予定 ※おにぎりを持ってきてOK!
---	---	--

※コーナーは都合により、変更となる場合があります。

スタンプラリー
★1・2階で実施!
※入れ替え制のコーナーは、各コーナーで時間を確認してください。
※作った作品を持ち帰る袋をご準備ください。

段ボール迷路をつくらう!
子どもフェスティバルで使う巨大段ボール迷路を親子で作ってみませんか?できあがったら、先に体験しちゃいましょう!
日時 12月16日(土) 午前9時半～12時 **前日だよ!**
場所 五所川原市中央公民館 大ホール
定員 親子20組/申込締切 12/11
服装 汚れてもいい服装/持ち物 軍手
→12/1以降に右のQRコードから申込
読み取れない場合は市ホームページから検索してください。 **第23回子どもフェスティバル**

段ボールの持ち込み大歓迎!
段ボール迷路づくり

【お問い合わせ】
五所川原市教育委員会 社会教育課
電話 0173-35-2111 (内線 2952)
住所 五所川原市宇布屋町 41-1
主催: 五所川原市教育委員会
協力: 地域の皆様/遠州流茶道五所川原東支部/囲碁サークル/
青森県青少年健全育成推進員五所川原市協議会/五所川原市食生活改善推進員会
ごしよがわら子ども読書活動推進実行委員会/五所川原市立図書館 順不同

配布チラシ

～楽しんじゃおう!クリスマス～
第23回
子どもフェスティバル
☆スタンプラリー☆

1階 大ホール

軽スポーツ体験
楽しく体を動かそう!
いろいろな遊び体験
やったことあるかな?
段ボール迷路
巨大迷路に挑戦! 何度でもOK!

スポーツ 遊び 迷路

2階 第3会議室

いろいろな遊び体験
どんな遊びがお楽しみ!
見るだけでもOK!

遊び

2階 第1会議室

クリスマスリースづくり
紙を使って簡単につくれます!
※順番予約の番号札をもらおう!

リース

3階 第1研修室 (大広間)

おいしいよ!
豚汁 200円
さつまスティック 100円

1階 談話コーナー

囲碁体験
囲碁に
触れてみよう!

囲碁

2階 サークル室

クリスマス絵本貸出し
見るだけでも楽しいよ!

貸出し

2階 音楽室

おはなし会
どんなおはなしかな?

おはなし

1回目 10:30~10:45
2回目 11:00~11:15
3回目 11:30~11:45
4回目 13:30~13:45
—お昼休み—

1階 和室

茶道体験
どんな味かな?

茶道

※入れ替え制のため、予約をしよう!

→裏面に会場図があります。

スタンプラリー用紙

《会場案内図》

1階

大ホール
・軽スポーツ
・いろいろな遊び
・段ボール迷路

ステージ

受付

自動販売機

エレベーター

2階へ

「クリスマスラリー」

囲碁体験

談話コーナー

正面玄関

2階へ

和室

茶道体験

2階

第3会議室
・いろいろな遊び

クリスマス絵本貸出し

音楽室

第1会議室
・おはなし会

クリスマスリースづくり

エレベーター

3階

さつまスティック 100円

出入口

第1研修室 (大広間)

豚汁 200円

エレベーター

～楽しんじゃおう!クリスマス～
第23回
子どもフェスティバル

☆各コーナーをまわってスタンプを押してね。
☆入れ替え制、順番制のコーナーは予約をしてください。順番までになかった場合はキャンセルになる場合があります。
☆豚汁、さつまスティックの売り切れの場合はご了承ください。
☆子どもだけで行動せず、家族と一緒にたくさんのコーナーを楽しんでください。
☆帰りに受付でこの用紙を必ず見せてくださいね。

会場案内図

つがる市教育委員会

1 事業名 つがる市スポーツタウン活性化協議会
「つがる市スポーツフェスティバル」

2 事業の趣旨

つがる市スポーツタウン活性化協議会は、市民の健康づくり・体力づくりを推進するとともに、つがる市総合体育館を含むスポーツ資源を活用し、自主的な民意提言による民間活力の参画と、それを補う効率的な行政支援をもって、「地域経済力の活性化」と、それを背景とする「活力あるまちづくり」の推進に取り組むことを目的とする。

3 期間 令和5年10月14日（土）・15日（日）

4 場所 伊藤鉱業アリーナつがる

5 参加対象 全市民

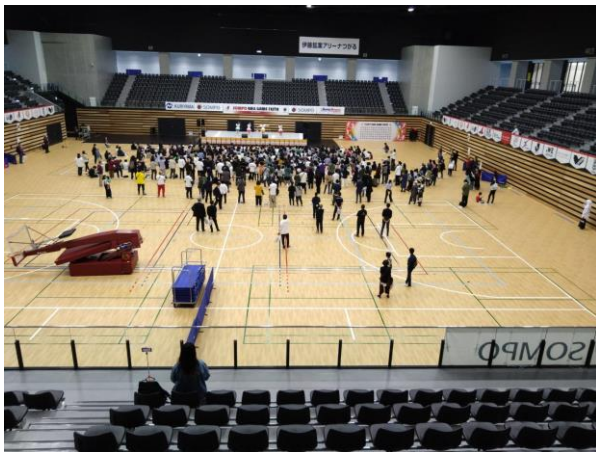
6 内容

	14日（土）	15日（日）
体験する	<ul style="list-style-type: none">・まちなか健康ウォーク in 木造・軽スポーツ体験・フィットネス体験・健康チェック	<ul style="list-style-type: none">・軽スポーツ体験・フィットネス体験・あそびバ！・キッズチャレンジ（バスケ・バレー・サッカー・野球）・交通安全体験コーナー・サポカー体験会・セニアカー体験
観る	<ul style="list-style-type: none">・つがる市長杯ミニバスケットボール大会	<ul style="list-style-type: none">・あおもり SOMPO パーク企業ブース・りんご娘ミニライブ・3×3バスケットボール大会 in つがる・体験ブーススタンプラリー
食べる	キッチンカー、屋台 18 店	

7 成果と課題、今後の方向性

初めての試みとなった「つがるスポーツフェスティバル」は、他の秋の行事と重なり、参加者人数の確保に苦慮した。内容については、盛り沢山で大変賑わった。次年度も官・民・学が一体となり「活力あるまちづくり」の推進に取り組み、スポーツを楽しめるフェスティバルを企画したい。

☆当日の様子



観て、食べて、体験しよう!

TSUGARU SPORTS FESTIVAL

つがるスポーツフェスティバル

2023年10月14日・15日
10:00~16:00

会場 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館 〔つがる市役所となり〕)

体験可!!

14日 まちなか健康ウォークin木造

14日・15日 軽スポーツ体験 フィットネス体験
ピンポンリング・卓球など

15日 **SOMPO BALL GAME FESTA**
トップアスリートたちと色んな運動にチャレンジしよう

第一生命 健康チェック

交通安全体験コーナー

サポカー体験会・セニアカー体験会

観可!!

14日 9:00 つがる市長杯
ミニバスケットボール大会

15日 あおもりSOMPOパーク企業ブース
いろんな企業が楽しいブースでおもてなし

12:00 祝! TIF2023 全国選抜LIVE優勝!
りんご娘ミニライブ

13:00 3×3バスケットボール大会 in つがる
スタンプラリー開催

※体育館内は外履きのままでの入場ができませんので、内履きをご持参ください。

主催 つがる市スポーツタウン活性化協議会 共催 つがる市・つがる市教育委員会
協力 損害保険ジャパン株式会社 一般社団法人日本トップリーグ連携機構 青森県警察 第一生命
協賛 特定非営利活動法人つがる市スポーツ協会内

チラシ 表面

SOMPO BALL GAME FESTA in つがる

開催日 2023年10月15日(日) 会場 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館)

参加費無料!

オリジナルTシャツプレゼント!

当日はプロカメラマンが撮影!

当日写真はおまかせ! 詳細やサンプルはHPよりご覧ください!

あそびバ! 対象 年長・小学1~3年生と保護者・引率者
定員 80組160名
親子で参加 9:00~11:45 (受付8:30~)

体験できる4競技 40分ずつ順番にチャレンジ!

元日本代表などのアスリートから4種の球技を教えもらい、自分のやりたい種目を選んでみよう!

初歩・導入部分から教えてもらえるので、未経験でも楽しめます!

体験できる4競技: バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール

お申し込み方法: QRコードを読み取り、専用申込サイトよりお申し込みください。 ※サイト内の注意事項をよくお読みの上でお申し込みください。
【申込期間】2023年9月1日(金)~9月30日(土)
お問い合わせ: NPO法人つがる市スポーツ協会 TEL: 0173-46-2854

主催 つがる市スポーツタウン活性化協議会
一般社団法人日本トップリーグ連携機構
共催 つがる市・つがる市教育委員会
後援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会
協賛 トップスポンサー: SOMPOホールディングス株式会社
スポンサー: クリヤマホールディングス株式会社、ゼビオグループ
協力 特定非営利活動法人つがる市スポーツ協会

店頭限定 10%割引

チラシ 裏面

鱒ヶ沢町教育委員会

1 事業名 キッズ育成事業・日本遺産「北前船寄港地」利活用事業
「あじがさわ・のへじキッズ歴史探検ツアー」

2 事業の趣旨

日本遺産「北前船寄港地」3港連携事業の一環として、鱒ヶ沢町・野辺地に住む児童を対象とした相互見学会を開催し、お互いの町の歴史や特徴について学び、各町の日本遺産や歴史に関する知識の習得や、ふるさとの魅力に気づいてもらうことを目的とする。

3 期日 ① 野辺地探検編 令和5年7月23日(日)
② 鱒ヶ沢探検編 令和5年7月29日(土)

4 場所 ① 野辺地町内
② 鱒ヶ沢町内

5 参加対象 鱒ヶ沢町、野辺地町に住む小学校3年生から6年生の児童

6 内容 ① 野辺地町の歴史を探検

- ・ 西光寺のシダレザクラ見学
- ・ 愛宕公園の石畳、花鳥号見学
- ・ 野辺地八幡宮見学
- ・ 常夜燈公園のみちのく丸見学

② 鱒ヶ沢町の歴史を探検

- ・ 町奉行所跡見学
- ・ 白八幡宮境内見学
- ・ 天童山公園見学
- ・ のへじふるさとかるたの交流体験
- ・ 来生寺の見学

7 成果と課題、今後の方向性

本事業に参加した両町のこどもたちの大半は、保護者が同伴しない遠征が初めてであり、参加にあたって多少の不安を抱えていたようだ。しかし、町の歴史、北前船文化を学ぶという同じ目的をもって行動、体験していく中で、仲間と交流を深め、共に学ぶ姿勢に変化していった。これは、こどもたち自らが主体的に考え、協調性をもって行動したという成果である。こどもたちが自分の目で見て、感じて、考えて行動することにより、「たくさんの友達ができた」「また参加し歴史文化を学びたい」といった感想を述べており、喜びと楽しさ、向上心と郷土愛が養われた実りある事業となった。

一方、現地への移動に時間を要することから、学習時間が制限されてしまうため、参加者には事前にワークショップやビデオ会議による勉強会を実施するなど、工夫や改善が必要である。

今後も、日本遺産「北前船寄港地」3港連携を軸に、野辺地町、深浦町との連携を強化した事業展開を図り、こどもたちの育成を推進する。

☆鱈ヶ沢・野辺地歴史探検ツアー 児童感想

【野辺地編】

- ・ 神社のお参りの仕方がわかった。
- ・ 八幡宮の中に入れて嬉しかった。
- ・ 北前船のことを知れた。桜も運んできたのはびっくりした。
- ・ 愛宕公園の知らないことを知ることができて嬉しかった。
- ・ 常夜燈が運ばれてきたことにびっくりした。
- ・ いろんなところを見ることができて楽しい一日だった。
- ・ 鱈ヶ沢にも早く行ってみたい。



【鱈ヶ沢編】

- ・ 本や説明だけではわからないこともあったけど、自分で行って見てみるとわかることがいっぱいあった。今度は鱈ヶ沢のお祭りを見に来たい。
- ・ 昔の船絵馬や神社を見ることができて嬉しかった。また鱈ヶ沢に来たいので、早く見学会をやってほしい。深浦町にも行ってみたい。
- ・ お寺の人の話が面白かった。古い建物でカッコよかった。
- ・ 鱈ヶ沢にも金毘羅宮があって驚いた。野辺地とつながりがあることがわかってもっと知りたいと思った。
- ・ 鱈ヶ沢町の友達ができよかった。また友達と遊びたい。
- ・ 鯨餅をもらえて嬉しかった。



北前船



あじがさわ・のへじキッズ限定 歴史探検ツアー参加者募集!



【鯉ヶ沢町・白八幡宮絵馬群】

開催日

- ①野辺地探検編
令和5年 **7月23日(日)**
- ②鯉ヶ沢探検編
7月29日(土)

※全2回のツアーですが、どちらか1回の参加でも構いません。

津軽の鯉ヶ沢・南部の野辺地には、昔、「北前船」という船が立ち寄りしました。2つの町には、北前船によって伝わった文化や歴史が、今も数多く残されています。そこで、2つの町と北前船の関りや歴史、古くから残っているお寺や神社、食べ物等を探る探検ツアーを開催します！バスで2つの町を訪れ見学するツアーです。皆様のご参加をお待ちしています！

対象者

鯉ヶ沢町・野辺地町に住んでいる
小学3年生～6年生 各町15名

参加料

各回 600円(昼食代)

講師

- ①野辺地探検編
野辺地町教育委員会 山崎 杏由 氏
- ②鯉ヶ沢探検編
鯉ヶ沢町教育委員会 中田 書矢 氏



【野辺地町・浜町の常夜燈】

★申込方法等の詳細は、チラシ裏面をご確認ください★

【申込・問合せ先】

鯉ヶ沢町教育委員会(中央公民館) 〒038-2753 西津軽郡鯉ヶ沢町大字本町209-2
TEL:0173-72-2859
野辺地町教育委員会(歴史民俗資料館) 〒039-3131 上北郡野辺地町字野辺地1番地3
TEL:0175-64-9494

チラシ 表面

鯉ヶ沢・野辺地 歴史探検ツアー概要・参加申込方法

【開催日時】	全2回行程 ①野辺地見学 7月23日(日) 8:00 鯉ヶ沢町中央公民館・集合 (野辺地町参加者は10:30 野辺地町中央公民館集合) ②鯉ヶ沢見学 7月29日(土) 8:00集合 (鯉ヶ沢町参加者は10:30 鯉ヶ沢町中央公民館集合)
【開催場所】	①野辺地町内 / ② 鯉ヶ沢町内
【募集人数】	鯉ヶ沢町・15名 / 野辺地町・15名 ※定員に達し次第締切ります※
【対象者】	鯉ヶ沢町・野辺地町に住む小学校3年から6年生の児童
【参加料】	昼食代 600円(各回ごと) ※お土産代等は各自持参ください。
【申込方法】	下記「申込書」を、住んでいる町の申込先へ提出してください。 または、電話での受付も可能です。
【申込締切】	7月14日(金)
【参加記念品】	参加者全員 : 日本遺産オリジナルクリアファイル、各町のお土産 全行程参加者: 鯉ヶ沢町又は野辺地町のオリジナルミニ船絵馬
【その他】	・全2回行程ですが、どちらか1回のみ参加でも構いません。 ・移動はバスを使用します。車酔いが心配な方は、酔い止め等の薬を持参ください。 ・参加者にはペットボトルを1本配布しますが、熱中症対策に飲み物、タオルを持参してください。 ・申込後に欠席することとなった場合、下記問合せ先まで連絡ください。
【申込先】	鯉ヶ沢町教育委員会(中央公民館) TEL:0173-72-2859 野辺地町教育委員会(歴史民俗資料館) TEL:0175-64-9494



①7月23日(日) 野辺地見学 8:00 鯉ヶ沢町・中央公民館集合 ～以降、バス移動～ 10:30 野辺地町着/野辺地参加者集合 資料館・愛宕公園等見学 12:00 昼食(お弁当・烏めし) 野辺地八幡宮等見学 『常夜燈市場』でお土産タイム 14:30 野辺地町・出発/野辺地参加者解散 17:00 鯉ヶ沢町到着・解散	探検スケジュール	①7月29日(土) 鯉ヶ沢見学 8:00 野辺地町・中央公民館集合 ～以降、バス移動～ 10:30 鯉ヶ沢町/鯉ヶ沢参加者集合 可奉行所・白八幡高等見学 12:00 昼食(お弁当) 来生寺見学 海駅「わんど」でお土産タイム 14:30 鯉ヶ沢町・出発/鯉ヶ沢参加者解散 17:00 野辺地町到着・解散
---	----------	---

キトリ線

申込書

ふりがな	生年月日	小学校名・学年・組
参加者氏名	年 月 日 (歳)	小学校 年 組
住 所	〒	
緊急連絡先	TEL:	(持ち主:)
保護者同意欄	参加者が、鯉ヶ沢・野辺地 歴史探検ツアーに参加することに同意します。 保護者氏名	

チラシ 裏面

深浦町教育委員会

1 事業名 令和5年度生涯学習フォーラム

2 事業の趣旨

三沢航空科学館から講師を招き、日頃体験できないサイエンスショー（科学実験）を実施することで、科学する心（考える力）を育む貴重な経験を提供する。

実施時期を小・中学生の冬休みに開催することで、若年層の参加者を増やすとともに、親子のふれあいや参加者間の交流を図る。

3 期日 令和5年12月23日（土）

4 場所 深浦町役場 1階 町民文化ホール

5 参加対象 深浦町民

6 内容

講師 青森県立三沢航空科学館職員

【第1部】 サイエンスショー「静電気」

静電気の仕組みについて、パワーポイントのスライドや実験器具を使った公開実験による説明が行われた。直接体験できる場面を多く交えたことで、興味・関心をもって参加することができた。

【第2部】 ワークショップ（工作）「アニメごま（ゾートロープ）づくり」

型紙を切って、CDの周りを囲むように貼りつける作業では、親子で協力しながら取り組む様子が見られた。作業が早く終わった子は、自分で考えた絵を描き、オリジナルのアニメごまを作った。最後は、実際にこまを回しながら絵が動く様子を見て、その仕組みを楽しむことができた。

7 成果と課題、今後の方向性

- ・ 期待していたこどもや親子連れの参加者が多かった。
- ・ 普段体験できない内容のため、もっと多くの人に体験してもらいたかった。もう少し参加者が集まるように、住民のニーズを捉え、周知方法や参加しやすい工夫を考えたい。（二次元コードを利用した参加受付等）
- ・ 冬季は天候が悪い場合が多く、参加者を多く募るには適さないことから、秋から冬の初めごろの開催を定着させたい。
- ・ インフルエンザによる欠席者が10名あり、若年層を対象とした冬の開催は難しいと感じた。

生涯学習フォーラムの様子



令和5年度 生涯学習フォーラム開催要項

冬休み サイエンスフェア～科学する心を育てよう～

- 1 日 時 令和5年12月23日(土)
・受付 9:30～9:50
・フォーラム 9:50～12:00
- 2 場 所 深浦町役場 1階 町民文化ホール
- 3 参加対象者 深浦町民(小学生以下は保護者等の引率者と一緒に参加)
- 4 主 催 深浦町教育委員会

5 趣 旨

三沢航空科学館から講師を招き、日頃体験できないサイエンスショー(科学実験)を実施することで、科学する心(考える力)を育む貴重な経験を提供する。
参加対象は深浦町民とし、実施時期を小中学生の冬休みに開催することで、若年層の参加者を増やすとともに、親子のふれあいや参加者間の交流を図る。

6 内容及び日程

(1) 開会行事【9:50～10:00】

- ① 主催者あいさつ 深浦町教育委員会教育長
② 日程説明 事務局

(2) 第1部 サイエンスショー【10:00～10:50】

- 講師 青森県立三沢航空科学館 職員2名
内容 サイエンスショー「静電気」
■ 帯電や放電などについて、クーロンカ(電気クラゲ)・電気コップなどを用いての実験を披露する。

(3) 第2部 ワークショップ【11:00～11:50】

- 講師 青森県立三沢航空科学館 職員2名
内容 工作活動「アニメごま(ゾートロップ)」
■ CDとビー玉を組み合わせたコマ作り
アニメがどうやって絵を動かしているのかを体験する。

(4) 閉会行事【11:50～12:00】

- 7 参加費 無料
- 8 参加募集 電話またはFAXで受付(当日参加も可能)
- 9 後 援 深浦町、深浦町文化協会、深浦町老人クラブ連合会、深浦町連合婦人会、深浦町校長会、深浦町連合PTA、深浦スポーツ協会

【インフルエンザ・コロナウイルス感染症対策について】

- ・マスクの着用は任意とする。
- ・当日、37.5℃以上の熱がある方の来場は、遠慮してもらうこととする。
- ・インフルエンザやコロナウイルスの感染状況や、当日の気象状況によっては中止とするため、フォーラム前日・または当日の早朝に判断する。

開催要項

令和5年度 生涯学習フォーラム

冬休みサイエンスフェア

～科学する心を育てよう～

参加料 無料
対象 深浦町民

※小学生以下は引率者とご一緒に参加ください。

ワークショップ(工作)の様子だよ。

深浦町でサイエンスショーを開催するよ。

三沢航空科学館によるサイエンスショーを開催します。ワークショップ(工作活動)も行いますので、親子連れはもちろん、個人や友達同士でも是非ご参加ください。

日 時 令和5年12月23日(土)
9:50～12:00(受付は9:30から)

場 所 深浦町役場 1階「町民文化ホール」
(深浦字苗代沢84-2)

◆申込・問合せ先
○深浦町教育委員会 社会教育係 TEL74-4419 FAX74-3050
○電話またはFAX(下記申込書)にて申込ください。

◆その他
○準備の都合上、令和5年12月11日(月)までの事前申し込みにご協力ください。
○小・中学生、大人、老若男女問わずどなたでも参加できます。
○当日の服装は動きやすい格好でご参加ください。

【送付先FAX番号 74-3050】

令和5年度生涯学習フォーラム参加申込書

No.	参加者氏名	地区名	年齢区分	電話番号
1			幼児 小中・高校生 一般	
2			幼児 小中・高校生 一般	
3			幼児 小中・高校生 一般	
4			幼児 小中・高校生 一般	

令和5年度 生涯学習フォーラム

創造力は無限大! 科学に魅かれて考える力を育もう。

◆日 程

9:30 受付

9:50 開会行事

10:00 第1部 サイエンスショー
○ 青森県立三沢航空科学館
○ 静電気について
・帯電や放電などについて、クーロンカ(電気クラゲ)、電気コップなどを用いての実験を披露します。

10:50

11:00 第2部 ワークショップ(工作活動)
○ 青森県立三沢航空科学館
○ アニメごま(ゾートロップ)をつくらう
・CDとビー玉を組み合わせたコマを作ります。
アニメがどうやって絵を動かしているのかを体験できます。

11:50

11:50 閉会行事

12:00 閉 会

一部の実験はヘアスプレーメーカー使用者、心臓の弱い方、妊婦は体験不可です。

アルくん フウちゃん

※3人は三沢航空科学館ホームページの告知ページにある「科学館連動講座」でイベントなどの紹介をしてくれていますので、チェックしてみてください!

◆主催 深浦町教育委員会
◆後援 深浦町、深浦町文化協会、深浦町老人クラブ連合会、深浦町連合婦人会、深浦町校長会、深浦町連合PTA、深浦町スポーツ協会

◆その他
・ご来場の際は、必要に応じてマスクをご着用ください。
・当日、37.5℃以上の熱がある方の来場は、ご遠慮願います。
・インフルエンザやコロナウイルスの感染状況や、当日悪天候が予想される場合は中止とする場合があります。

◆申込・問合せ先 深浦町教育委員会 社会教育係 TEL74-4419 FAX74-3050

チラシ

令和5年度生涯学習フォーラムアンケート結果

	<p>■あなたの年代 (幼児 / 小学生 / 中学生 / 高校生 / 一般) (0 / 5 / 6 / 0 / 6)</p>
第1部の内容	<p>■サイエンスショー「静電気」の内容はどうでしたか？</p> <p>1 内容 (良い ・ 普通 ・ 違うものがよい) (16 ・ 0 ・ 0)</p> <p>2 体験 (楽しい ・ 普通 ・ つまらない) (13 ・ 4 ・ 0)</p> <p>その他にお気づきの点がありましたらご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと見たい ・この季節になると静電気が気になっていた。 ・子ども達に積極的に実験に参加してほしい。 ・思ったよりも良く見えてとても楽しかったです。
	<p>■サイエンスショーの時間はいかがですか？(長い・短い・ちょうど良い) (0 ・ 1 ・ 10)</p>
第2部の内容	<p>■ワークショップ(工作)「アニメごま」の内容はどうでしたか？</p> <p>1 内容 (良い ・ 普通 ・ 違うものがよい) (15 ・ 0 ・ 0)</p> <p>2 作業 (簡単 ・ 普通 ・ 難しい) (11 ・ 4 ・ 1)</p> <p>その他にお気づきの点がありましたらご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もうちょっと見たい ・オリジナルのアニメづくりは難しい ・楽しかったです。 ・簡単にアニメの仕組みが見られて良かったです。
	<p>■ワークショップの時間はいかがですか？(長い・短い・ちょうど良い) (0 ・ 1 ・ 13)</p>
次回の希望	<p>■「フォーラム」にまた参加したいと思いますか？ (はい ・ いいえ) (15 ・ 0)</p>
	<p>■開催時期はいつ頃が良いと思いますか？ (春 ・ 夏 ・ 秋 ・ 冬 ・ その他) (4 ・ 1 ・ 5 ・ 7 ・ 1 (いつでも))</p>
その他	<p>■「生涯学習フォーラム」に対する意見や、やって欲しい事、お気づきの点などがありましたら、自由にご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと子供に参加してほしい ・楽しかったです。 ・又、こういう機会がありましたら参加させていただきます。 ・物作りは楽しかったので、また色々作ってみたい。 ・子どもたちに刺激のある内容だったと思います。準備等お疲れ様でした。

板柳町教育委員会

1 事業名 キャリア教育

2 事業の趣旨

- (1) 地域住民との交流や体験活動の機会を充実させることで、子どもたちが地域の一員としての自覚をもち、板柳町を愛する心情を育てる。
- (2) 様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して、職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育む。
- (3) 学校が計画するキャリア教育を支援し、効果的な教育活動が展開できるように連携を図る。

- 3 期日 令和5年7月7日（金）中学校1年生対象 1回目
令和5年7月19日（水）小学校6年生対象 1回目
令和5年9月4日（月）小学校6年生対象 2回目
令和5年9月15日（金）中学校1年生対象 2回目

4 場所 板柳町多目的ホール「あぷる」及び板柳中学校

5 参加対象 管内小学6年生及び中学1年生

6 内容

- (1) 中学校1年生対象 1回目 72名参加
内容 板柳中学校を卒業した高校2年生4名に「将来について考えていること」をテーマに講演してもらった。
- (2) 中学校1年生対象 2回目 67名参加
内容 板柳町で働いている3名（いたや毛豆研究会、役場職員、イラストレーター・グラフィックデザイナー）に「なりたい職業までの道のり、そしてそれから」をテーマに、夢を諦めないことや自分らしく生きることが大事であることを学んだ。
- (3) 小学校6年生対象 1回目 84名参加
内容 板柳南小学校遠田隆志教頭に「なぜ学校で勉強しなければいけないの？」「学校の勉強は将来の自分に役に立つの？」をテーマにキャリア教育の基礎を学んだ。
- (4) 小学校6年生対象 2回目 76名参加
内容 職業ワークショップと題し、6つ（看護師、保育士、りんご農家、自衛官、イベントプランナー、イラストレーター・グラフィックデザイナー）のブースのうち3つを回り、「働くって楽しい」ということを学んだ。

7 成果と課題、今後の方向性

この事業は、様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育むことや、地域住民との交流を充実させることで子どもたちが地域の一員として自覚をもち板柳町を愛する心を育てることを目的とし展開した。学校が計画するキャリア教育を町が支援し、小・中学校の取組が連続性をもち効果的な教育活動ができるように、地域と学校と町がこれからも連携しながら展開していけるようにしたい。

☆キャリア教育事業の様子

【中学校 1年生対象 1回目】



【中学校 1年生対象 2回目】



【小学校 6年生対象 1回目】



【小学校 6年生対象 2回目】



1 事業名 子ども会育成連合会「防災バーベキュー」

2 事業の趣旨

まち歩きをすることで、自身が暮らす町への関心を高めるとともに、災害時に危険性が高まる場所の確認をする。

また、日常で使用する頻度が減ったマッチや缶切りを実際に手にすることで、被災時に必要とされるスキルを体得する。

3 期日 令和5年10月29日（日）

4 場所 多目的ホール「あぶる」、ふるさとセンター

5 参加対象 管内小学校1年生～中学校3年生及び保護者（6名参加）

6 内容

- ・ ハザードマップの確認
- ・ 危険個所を確認しながらの町内ウォーキング
- ・ マッチを使った火起こし体験
- ・ 紙の食器づくり体験
- ・ 缶切り体験
- ・ アルファ化米の調理練習
- ・ 避難所でコミュニケーションを育むモルック体験

7 成果と課題、今後の方向性

ウォーキングによるまち歩きを兼ねた防災教育は初めての取組であったが、子どもたちが実際に見たり触れたりすることを通して、楽しみながら学ぶ機会を提供することができたと思われる。

より効果的に実施するため、ウォーキングコースの選定や危険個所の発見を子どもたち主体で計画させ、実施後に「子ども防災マップ」として学んだことをまとめるワークショップの時間を設けることで、子どもたちのふりかえりを具体的なものにし、次年度以降も子どもたちの目線で成果を引き継いでいくことを可能にしたい。

令和5年9月29日

ウォーキング & 防災バーベキュー

親子参加も可能

もし災害が発生したら・・・

停電した！水道が使えない！
そんなとき、あなたは
マッチで火をつけられますか？
火を使わずにごはんを食べられますか？
缶詰を缶切りで開けられますか？

日程概要

8:30	あぶるにて受付
9:00	開会式、ウォーク開始
10:30	防災食体験
12:00	昼食（防災食＆バーベキュー）
13:00	モルックレクリエーション
15:00	ふるさとセンターで解散

日時：令和5年10月29日（日）
9:00～15:00（あぶる集合、ふるさとセンター解散）

場 所：あぶるからウォーク後、ふるさとセンターで活動し返す
参 加 費：1人500円（保険料、昼食代として）
参加対象：市内の小・中学生（親子での参加も可）
（小学1～3年生は保護者同伴必須）
定員人数：先着15名
申込締切：令和5年10月16日（月）
申込方法：申込書・参加費・保険証のコピーをご持参の上、
監簿、生涯学習課へお申し込みください
※申込みの部に、裏面の「同意書」をご確認ください
問 合 せ：坂根町教育委員会生涯学習課（あぶる内）
電 話：0172-72-1800

**できない・やっとならない？
なら、チャレンジしましょう！**

必要なもの
帽子、スニーカー、防寒着
水筒、汗拭きタオル

きりとらせん

坂根町子ども会育成連合会わくわく体験 申込用紙 令和5年10月16日（月）締め切り

子ども	氏名（ふりがな）	（ ）				男・女
	生年月日	平成	年	月	日	生
	学校・学年	学校 年				
保護者	氏名（ふりがな）	（ ）				保護者の参加（有・無）
	住 所					
	電話番号	電話番号に連絡のつく番号				

申込みは参加費、保険証のコピーを持参の上、生涯学習課（あぶる内 72-1800）へお越しください。

☆子ども会育成連合会「防災バーベキュー」の様子



鶴田町教育委員会

1 事業名 鶴田町学校運営協議会研修会

2 事業の趣旨

地域とともにある学校づくり推進のために、知識と情報が豊富であり、実践に携わった実績を有する方を招き研修を実施し、コミュニティ・スクール機能の充実を図る。

3 期日 令和5年10月24日（火）

4 場所 鶴田町国際交流会館ホール

5 参加対象 鶴田町学校運営協議会委員、館内小中学校教員、教育委員会職員

6 内容

文部科学省 CSマイスター派遣事業（プッシュ型派遣）を活用

(1) 日程

14:00～14:20 受付

14:20～14:30 開会行事

14:30～16:00 講演、演習（熟議）

16:00～16:30 まとめ（アンケート）、閉会行事

(2) 講演 演題 「地域とともにある学校づくり」

講師 CSマイスター 高野 睦 氏

（秋田県由利本荘市立本荘東中学校 教諭、
秋田県由利本荘市立西目中学校 前校長）

(3) 演習 テーマ 「熟議の意義とそのイメージ

～体験してみよう！模擬熟議～」

講師 CSマイスター 高野 睦 氏

7 成果と課題、今後の方向性

当町の学校運営協議会は、学校と地域が相互の連携・協働のもとに学校づくりと地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えていくため、令和5年8月に整備した。その機能を充実させるためCSマイスター派遣事業に応募したところ派遣対象となり、標記研修会を実施することができた。

成果としては、参加者が学校運営に関する理解を深め、意識を高めたことや、運営協議会メンバー間や関係者との円滑なコミュニケーションが促進され、共通の目標や価値観を共有し協力関係を築くことができた。

課題としては、研修で得たアイデアや提案を実際の学校運営にどう取り入れるか、実践への移行がある。今後も、継続的な取り組みやフォローアップが必要であることから、継続的に研修の機会を設けることで、委員のコミュニティ・スクールに対する理解を深め、協議会を充実させていくことが必要である。

1 あなたの所属、職種について、当てはまるものに○をつけてください。

- (1) 学校の教職員 5人 (26%)
- (2) 学校の管理職 3人 (13%)
- (3) 教育委員会の事務局職員 3人 (13%)
- (4) 地域住民・一般の方々 4人 (17%)
- (5) その他 6人 (26%)
- (6) 無回答 2人 (9%)

2 本日の研修会に参加する前の状況で、もっとも近いものを1つ選んで○をつけてください。

質 問	大いに理解していた	おおむね理解していた	あまり理解していなかった	理解していなかった
コミュニティ・スクールの仕組みや意義・メリットについてどの程度理解していましたか。	6 (26%)	9 (39%)	7 (31%)	1 (4%)

3 本日の研修会に参加して、もっとも近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

質 問	大いに理解していた	おおむね理解していた	あまり理解していなかった	理解していなかった
① コミュニティ・スクールの「必要性」について理解が深まりましたか。	13 (57%)	9 (39%)	1 (4%)	0
質 問	大いに そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	思わない
② 今後、コミュニティ・スクールの機能を生かした取組をさらに推進していこうと思いますか。	14 (61%)	8 (35%)	1 (4%)	0

4 コミュニティ・スクールに関わる取組を進めるに当たって課題となっていることについて当てはまるものを選んで○をつけてください。(いくつでもかまいません)

① 教職員、地域、保護者にあまり知られていない。	17
② 地域と学校の協議が不十分である。	10
③ 委員やボランティア人材の確保ができない。	12
④ 活動費や委員報酬の支払いなど財政的な懸念がある。	3
⑤ 教職員の勤務負担が増加する。	4
⑥ 教職員の任用について意見を言うこと(言われること)に懸念がある。	2
⑦ 地域とのトラブルや守秘義務等に懸念がある。	3
⑧ その他 ()	0

5 今回の講演に関する御感想、御提案などがありましたら御記入ください。

- A 本協議会について殆ど理解していませんでしたが、講演を聞かせて頂き、骨格が見えてきました。自己の学びをさらに深め鶴田町の子供達に少しでもプラスになっていければと思います。
- B 学校運営協議会については、これまでも研修等に参加する機会が何度もあったので、今日の講演でその一つ一つを確認することができました。鶴田町はまだ始まったばかりなので、何から手をつけてよいか、その道のりがはっきりしないことも多いのですが、まずは、身近なことから始めるとよいのかなという気づきを得ることができました。あまり背伸びをせずに始めていきたいと思います。ありがとうございました。
- C 熟議の体験がよかったです。大人も子どもたちもともに行う熟議、ぜひ実施して子どもたちが未来に希望をもてるようにしたいです。
- D 学校、保護者、地域が当事者意識を持って進めていくことが大切だとわかりました。
- E コミュニティ・スクール推進への道筋について参考になった。
- F 地域と学校（コミュニティスクール）とのつながりのあり方について、実践を踏まえ更に知りたかった。
- G 地域と学校の協力が不可欠だと思いました。今後、鶴田がより良くなるために、力を尽くしたいと思いました。
- H コミュスク（→やりたいことを考える）と協働活動（→実行するを役割）が少し分かった。参考になりました。ありがとうございました。
- I 学校運営協議会委員の研修の場は今後必要だと思います。今回のような機会を設けた鶴田町教育委員会の取組は素晴らしいと思います。
- J 今回の研修会で理解が深まったと思います。次は現場職員にも伝えてほしいです。
- K とてもわかりやすい講演で素晴らしかったです。ありがとうございました。これからも鶴田町コミュニティ・スクールの支援をお願いいたします。
- L 壮大なプロジェクトのようで、一昔前は当たり前に見られていた学校ー地域ー保護者が一体となって子どもたちを育てていこうとする姿勢にも似ているように感じた。町が一丸となって取り組めば、無限の可能性が広がるように思っ
た。それぞれの歯車がかみあって大きく動けば、鶴田の教育はとても魅力あるものになる！！先人の働きや歴史、体験など、小中連携して総合で教材開発していくとおもしろそう！！お疲れ様でした。
- M 本日はありがとうございました。がんばります。



中泊町教育委員会

1 事業名 町民文化祭（こどまり学園とコラボ）

2 事業の趣旨

「みんなの文化・健康」をテーマに地域住民の交流機会を創出し、町民の生涯学習の成果と郷土芸能等の伝統文化の継承、健康に対する理解と認識を深めることを目的とする。

3 期日 令和5年10月14日（土）・15日（日）

4 場所 こどまり学園

5 参加対象 全町民

6 内容

それぞれ別開催であった「こどまり学園祭」と「町民文化祭」（小泊会場）をコラボ開催した。会場をこどまり学園にすることにより、地域住民のさらなる交流機会の創出と、学園が「地域の中心となる学校」であることの認識を深めることを期待し今回初めて試みた取組である。

初日は主に学園の生徒による催しが行われた。2日目は町民による郷土芸能・文化活動団体の発表が行われた。会場に訪れた町民が作品の鑑賞をしながら学校施設も見て回れるよう、生徒や公民館教室等の作品を共有スペースや教室を活用し、学園内の広い範囲に展示するなど工夫を凝らし実施された。

7 成果と課題、今後の方向性

2日間の開催で大勢の方がこどまり学園を訪れた。本イベントが新たな交流の場となったほか、この機会により学校と地域との一体感が醸成され、地域とともにある学校づくりの推進に寄与したと思われる。

今回が初めての取組であったことから、混乱を避けるため生徒と公民館教室等との直接的なコラボは少なかった。来年度は後継者難で承継が課題となっている郷土芸能に生徒の参加をお願いし、世代間交流の促進による地域への愛着を育んでいきたい。

☆なかどまり町民文化祭（小泊会場）の様子

■小泊網おこしはやし



■こどもり保育園発表



■ものづくり体験（リース）



■健康チェックコーナー



■作品展示



令和5年度なかどまり町民文化祭（小泊会場）開催要項
テーマ「みんなの文化・健康」

1 趣 旨

なかどまり町民文化祭（小泊会場）は、「みんなの文化・健康」をテーマに地域住民の交流機会を創出し、町民の生涯学習の成果と郷土芸能等の伝統文化の継承、健康に対する理解と認識を深めることを目的とする。

2 主 催

中泊町教育委員会（主管：中泊町中央公民館）

3 会 場

中泊町こどもり学園 TEL 0173-64-2024（小泊中学校）

4 日 程

令和5年10月14日（土） 9:00～16:00（作品展示のみ）
令和5年10月15日（日） 9:00～15:00

5 内 容

- (1) 作品展示（1階多目的スペース他）14日・15日
◇公民館教室・公民館サークルの作品（北光寿大学手芸、洋裁、和裁、陶芸、習字）
◇こどもり保育園、小泊小・中学校の児童生徒の作品
◇海の子クラブ、小泊さつき愛好会等の作品を展示します。

- (2) ステージ催し物（第一体育館） 15日
10:00～10:10 開会式
10:10～10:40 こどもり保育園発表会
10:50～11:40 中里中学校吹奏楽部演奏会
13:00～14:20 郷土芸能・町内文化活動団体の舞台発表会
・ 網おこしはやし保存会
・ 小泊婦人会
・ 下前婦人会
・ 中里三味線会
・ なにもさき保存会
・ 中里横笛愛好会
・ 花柳徳紀桜会
14:30～15:00 キッズビンゴ大会

- (3) 物品販売（屋内又は屋外）：15日（日）9：30～15:00
・ 地場産品販売他（小泊漁協婦人部、瓜田商店、海人等）

(4) 校内催し物

- 1階
◇多目的スペース
・ 人権擁護コーナー : 10月15日（日）10:00～
◇メディアセンター（図書室）
・ ものづくり体験 : 10月15日（日）10:00～12:00

■2階


- ◇ワークルーム
・ だし活+だす活コーナー : 10月15日（日）10:00～15:00
・ 健康チェックコーナー : 10月15日（日）10:00～15:00
・ 介護生活相談（町地域包括支援センター）: 10月15日（日）10:00～15:30
・ ごみ減量化リサイクル奨励 : 10月15日（日）10:00～15:00
◇家庭科室
・ いかめしづくり体験（下前婦人会） : 10月15日（日）10:00～12:00
・ 野菜を使ったおやつづくり体験（町食生活改善推進員会） : 10月15日（日）

※各内容については、変更となる場合があります。

6 問合せ先

中泊町小泊支所 担当 角田麻由子 TEL64-2111
中泊町中央公民館 担当 成田 勝輝 TEL57-2341

開催要項



文化祭
みんなの文化・健康
令和5年度 なかどまり町民文化祭（小泊会場）
令和5年 10月15日(日)
※10月14日(土)は作品展示のみ
会場 こどもり学園（小泊会場）
主催：中泊町教育委員会／主管：中泊町中央公民館

チラシ 表面

なかどまり町民文化祭（小泊会場）日程

◇ステージ部門（こどもり学園第一体育館）

日 時	内 容
15日（日）	10:00～10:10 開会式（主催者あいさつ・町長あいさつ・来賓紹介）
	10:10～10:50 こどもり保育園発表会
	11:00～11:50 中里中学校吹奏楽部演奏会
	13:00～14:20 郷土芸能発表会 町内文化活動団体の舞台発表会 （小泊網おこしはやし保存会・小泊婦人会・下前婦人会・中里横笛愛好会・中里三味線会・なにもさき保存会・花柳徳紀桜会） キッズビンゴ大会
14:30～15:00	郷土芸能発表会の方に13時30分から第一体育館入口にてピンゴカードを中学生以下のキッズの方に13時30分から第一体育館入口にてピンゴカードを配布いたします。 ※なくなり次第終了とさせていただきます。

◇展示部門／催し物部門（こどもり学園多目的スペース他）

日 時	内 容	
15日（日）	1階メディアセンター（図書室） 「わくわく秋の手作りコーナー」自然の恵みでリース作りを楽しもう！	
	9:00～15:00 作品展示 ◇公民館教室・サークルの作品（陶芸、和裁、洋裁、習字） ◇こどもり保育園、こどもり学園児童生徒の作品 ◇海の子クラブ、小泊さつき愛好会、北光寿大学手芸クラブの作品	
	1回目 10:00～ 2回目 10:30～	いかめしづくり体験（2階家庭科室） 定員各20名（無料・定員になり次第締め切ります。） ※詳しくは広報10月号に掲載のチラシをご覧ください。
	10:00～	野菜を使ったおやつ配布（町食生活改善推進員会） ※なくなり次第終了
	10:00～15:00	健康チェック（血圧測定、血圧測定、傾斜サロン）
	9:30～15:00	中泊町地域包括支援センター 福祉用品の展示等
	9:30～15:00	ごみの減量化リサイクル奨励 雑がみ専用回収袋無料配布等
	9:30～	人権擁護啓発物品の配布（町人権擁護委員会）
	9:30～15:00	地場産品販売（小泊婦人会、小泊漁協婦人部、瓜田商店、海人、おかやん）
		※各内容については、変更となる場合があります。

◇こどもり学園祭のご案内 ※一般の方も入場できます！

1 日 時	2 場 所	3 日 程	4 お問い合わせ
令和5年10月14日（土）9:00～14:30（開場8:45）	こどもり学園	① 9:00～9:20 開祭式 ② 9:20～9:40 下前太刀振り ③ 9:40～10:00 英語弁論発表 ④ 10:00～10:45 合唱発表	※学祭でも、町民文化祭の作品を展示しています。
10:45～11:10 権現大鼓発表	11:10～12:30 展示見学	⑤ 10:45～11:10 権現大鼓発表 ⑥ 11:10～12:30 展示見学 ⑦ 12:30～14:10 ステージ発表 ⑧ 14:10～14:30 閉祭式	

4 お問い合わせ
(1) 学園敷地内は、全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いします。
(2) 駐車スペースは、校舎前駐車場、校舎向かいの町営住宅駐車場、旧小泊小学校駐車場、アカシア公園駐車場となっております。学園周辺の路上には絶対に駐車しないでください。
(3) プライバシー対策のため、カメラ、ビデオで撮影したものを、SNS上にアップロードしないようご協力ください。（個人情報保護法に基づき、当日販売は行いません。ご了承ください。）
(4) 食飲・喫煙の利用につきまして、当日販売は行いません。ご了承ください。

チラシ 裏面

